

2020年度

臨床研修プログラム



POST GRADUATE CLINICAL TRAINING PROGRAM



日本医科大学付属病院
NIPPON MEDICAL SCHOOL HOSPITAL

—— 愛と研究心を有する
質の高い医師と研究者の育成 ——



目次

ご挨拶	2
臨床研修の特徴	2
日本医科大学の学是と教育理念	3
日本医科大学附属病院の理念	3
日本医科大学附属病院の基本方針	3
臨床研修の理念	3
① 基幹型相当大学病院	4
② 日本医科大学附属病院の診療科	5



③ 臨床研修のための施設	5
④ 協力型相当大学病院・協力型臨床研修病院	6
⑤ 研修協力施設	10
⑥ 2020年度臨床研修プログラムABC	12
⑦ 研修管理委員会、プログラム責任者、臨床研修指導医	15
⑧ 選択診療科（2年目）の選択について	17
⑨ 臨床研修の評価と修了認定	17
⑩ 募集情報	18
⑪ 処遇等	19
日本医科大学付属病院周辺マップ	20

ご挨拶

日本医科大学付属病院

くみた しんいちろう
院長 汲田 伸一郎

日本医科大学付属病院は、明治43年に開院以来、「つくすところ、信頼の医療」を掲げて、地域に根付いた医療を展開して参りました。またその伝統とともに、本邦初の救命救急センターの設置から近年の地域がん診療拠点病院の指定等を通して、常に時代に応じた良質な医療を提供し続けてきました。さらに先進医療を提供する新病院の開院にあわせて、診療体制を大きく改善し、患者さんと家族の満足度のさらなる向上をめざす段階へと飛躍を目指しています。この改革は、同時に次世代の医療人を育てるための教育に絶好な場を提供しています。特にシステム化された患者管理のもとでの、総合診療センターと一元化された重症部門に一定期間従事できること、また、あらゆる専門科研修を院内で自由に選択できることにより、初期研修医に対する最適な教育環境を提供しています。

初期臨床研修必須化の目的は、研修に専念できる整備された環境のもとで、医師としての人格を涵養し、プライマリ・ケアの基本的診療能力を習得することです。また、新教育システムの最も大きな変化は問題解決型能力の養成と知識の偏重から技能・態度の重視であり、従来本院が目指してきたものです。さらに、医師としての人格形成や医療関連法規の遵守、医療安全の取り組み等、医療を行う上で必須の事項に関しても、「何よりも患者さんのために」システム化された医療管理体制による定期的教育・研修により研修期間中に習得できる体制が整っています。

日本医科大学付属病院臨床研修センターでは、新たな診療体制とともに、病院全体のコミュニケーションの良さと、信頼に富む多くの指導医のもとで、それぞれの研修医が目指すキャリアパスの到達目標を達成できるよう、適切な研修プログラムを提供し続けて参ります。

日本医科大学付属病院 臨床研修の特徴

- 1 日本医科大学**付属四病院**で選択研修可能
- 2 **豊富**な臨床症例と**充実**した教育陣
- 3 **メンター**による**きめ細かい**研修指導
- 4 出身大学による格差をつけない**自由な**研修環境
- 5 研修修了後、日本医科大学**大学院医学研究科**の各分野に進学可能

日本医科大学の学是と教育理念

学是「克己殉公」

教育理念「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」

日本医科大学付属病院の理念

「つくすところ」で、良質な医療を提供します。また、教育の場として、優れた医療人の育成に努めます。

日本医科大学付属病院の基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、患者さんの立場に立った医療を実践します。
2. 安全で安心な質の高い医療の確保に最善の努力を払います。
3. 説明と同意を徹底し、患者さんの医療への参加を促します。
4. 人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 地域の基幹病院として、保健・医療・福祉に貢献します。
6. 先進的医療を提供するために臨床研究を推進します。

臨床研修の理念

「臨床研修は、医師が、医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野に関わらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷または疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることのできるものでなければならない。」

1. 全ての医師に求められる幅広い基本的な臨床能力（知識・技術・態度・情報収集力・総合判断能力）を身につける。
2. チーム医療の一員として役割を理解し、地域医療、保健・医療・福祉に寄与できる医師を育成する。
3. 医師としての倫理性、医療安全管理への積極的な対応、患者およびその家族とのコミュニケーションなど、医師に必要な資質を習得する。

1 基幹型相当大学病院

日本医科大学付属病院 院長 汲田 伸一郎 〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

本院は東京のほぼ中心に位置する文京区にあり、区名のとおり学校や病院、公園などが多く、都内でも最も静かな環境の中にあります。特に病院の周囲には緑が多く、四季の移り変わりは私たちに心の安らぎを与えてくれます。

明治43年に開院して以来、大学の本拠地として大学病院にふさわしい医療設備、スタッフを揃え「よいチームワークで患者さん中心の理想的な病院づくり」を目標として、先端医療技術と地域医療に幅広く貢献しています。

厚生省許可第一号として、救命救急センターを設置し、平成5年4月に高度救命救急センター、平成5年12月には特定機能病院、平成20年2月には地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、地域医療機関との診療連携を促進するために、高度医療の充実、教育・研究面での実績を積んでいます。



沿革

1876	(明治9年)	4月	済生学舎を開設
1904	(明治37年)	4月	私立日本医学校を創立
1910	(明治43年)	11月	日本医学校付属医院を開設
1926	(大正15年)	2月	財団法人日本医科大学を設立
	同年		日本医科大学第二医院と改称
1953	(昭和29年)	4月	日本医科大学付属医院と改称
1963	(昭和38年)	4月	日本医科大学付属病院と改称
1977	(昭和52年)	1月	厚生省認可第一号 救命救急センター設置
1986	(昭和61年)	9月	東館新築
1993	(平成5年)	4月	高度救命救急センターに指定(厚生省認可第一号)
1993	(平成5年)	12月	特定機能病院承認
2008	(平成20年)	2月	地域がん診療連携拠点病院に指定
2014	(平成26年)	8月	新病院(前期)開院
2018	(平成30年)	1月	新病院(後期)開院
2018	(平成30年)	4月	がんゲノム医療連携病院に指定



2 日本医科大学付属病院の診療科

- | | | | |
|---------------|-----------------|-------------------|--------------------|
| 1 総合診療科 | 12 皮膚科 | 23 女性診療科・産科 | 34 がん診療科 |
| 2 消化器・肝臓内科 | 13 麻酔科・ペインクリニック | 24 泌尿器科 | 35 心臓血管集中治療科(CCU) |
| 3 循環器内科 | 14 放射線科 | 25 整形外科・リウマチ外科 | 36 脳卒中集中治療科(SCU) |
| 4 糖尿病・内分泌代謝内科 | 15 消化器外科 | 26 形成外科・再建外科・美容外科 | 37 病理診断科 |
| 5 腎臓内科 | 16 乳腺科 | 27 救命救急科 | 38 外科系集中治療科(S-ICU) |
| 6 呼吸器内科 | 17 内分泌外科 | 28 化学療法科 | 39 リハビリテーション科 |
| 7 血液内科 | 18 心臓血管外科 | 29 緩和ケア科 | 40 口腔科(周術期) |
| 8 脳神経内科 | 19 呼吸器外科 | 30 放射線治療科 | |
| 9 リウマチ・膠原病内科 | 20 脳神経外科 | 31 救急診療科 | |
| 10 精神神経科 | 21 眼科 | 32 東洋医学科 | |
| 11 小児科 | 22 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | 33 遺伝診療科 | |

*日本医科大学多摩永山病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日本医科大学千葉北総病院の診療科については各病院のホームページをご参照下さい。

3 臨床研修のための施設

- 1 研修室：パソコン設置（インターネット環境整備）
- 2 宿舎：あり
- 3 図書館：地上3階

2019年4月現在

		和	洋	合計
図書(冊)		47,885	12,593	60,478
雑誌(種)		3,067	2,259	5,326
電子ジャーナル(種)		1,346	8,337	9,683
データベース	UpToDate Anywhere	医師が著したエビデンスベースの臨床意思決定支援リソースで、25 専門領域以上、11,000 件以上の臨床レビューを収録。ID とパスワードを登録すれば、自宅等からも利用可能。全データをモバイル端末にダウンロードすることにより、インターネット環境がないところでも利用可能。		
	PubMed	1946 年以降の医学・歯学・薬学・看護学および周辺分野の文献を世界中の専門誌から収録。		
	医中誌 Web	1959 年以降の日本国内発行の医学・歯学・薬学・看護学等の文献を収録。		

すべてのデータベースが検索結果から電子ジャーナル、所蔵確認、文献複写申込にリンクしています。

	開館時間	カウンターサービス時間
月曜～金曜日		8:45～18:30
第2・4土曜日	7:30～23:00	8:45～15:30
第1・3・5土曜日		
第1火曜日	12:00～23:00	12:00～18:30
日・祝日 年末年始休暇	13:00～23:00	

4 協力型相当大学病院・協力型臨床研修病院

1 日本医科大学武蔵小杉病院

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396

担当分野	診療科名
必修（内科）	総合診療科
必修（小児科）	小児科
必修（産婦人科）	女性診療科・産科
病院で定めた必修科	NICU、小児外科
選択診療科	総合診療科、救命救急科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病・動脈硬化内科、脳神経内科、認知症センター、リウマチ・膠原病内科、消化器内科、腫瘍内科、小児科、NICU、皮膚科、放射線科、血管内・低侵襲治療センター、精神科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、内分泌外科、整形外科、眼科、女性診療科・産科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、小児外科、病理診断科

2 日本医科大学多摩永山病院

〒206-8512 東京都多摩市永山 1-7-1

担当分野	診療科名
必修（小児科）	小児科
必修（産婦人科）	女性診療科・産科
選択診療科	内科・循環器内科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、小児科、皮膚科、消化器科、放射線科、放射線治療科、呼吸器・腫瘍内科、呼吸器外科、消化器外科・乳腺外科・一般外科、脳神経外科、眼科、麻酔科、耳鼻咽喉科、女性診療科・産科、泌尿器科、整形外科、形成外科、救命救急センター

3 日本医科大学千葉北総病院

〒270-1694 千葉県印西市鎌苅 1715

担当分野	診療科名
必修（小児科）	小児科
必修（産婦人科）	女性診療科・産科
選択診療科	循環器内科、脳神経内科、腎臓内科、血液内科、内分泌内科、消化器内科、呼吸器内科、小児科、皮膚科、放射線科、メンタルヘルズ科、外科・消化器外科、乳腺科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、眼科、女性診療科・産科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、形成外科、リハビリテーション科、救命救急センター、緩和ケア科、病理診断科・病理部

4 徳島大学病院

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町 2-50-1

担当分野	診療科名
選択診療科	循環器内科、腎臓内科、内分泌・代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、形成外科・美容外科、脳神経外科

5 高知大学医学部附属病院

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

担当分野	診療科名
選択診療科	内分泌・糖尿病内科、血液内科、脳神経内科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、脳神経外科、泌尿器科

6 愛媛大学医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454

担当分野	診療科名
選択診療科	血液内科、腎臓内科、高血圧内科、内分泌内科、代謝内科、神経内科、総合診療科、呼吸器外科、乳腺外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、救急科

7 東京都立広尾病院 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-34-10

担当分野	診療科名
選択診療科	救命救急センター、脳神経外科、形成外科、血液内科、糖尿病内分泌科、泌尿器科、腎臓内科、眼科、神経内科、呼吸器科、心臓血管外科

8 日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町 1-4-2

担当分野	診療科名
必修（産婦人科）	産婦人科
選択診療科	呼吸器内科、神経内科、糖尿病内科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科（ペインクリニック）

9 公益財団法人 東京都保健医療公社 豊島病院 〒173-0015 東京都板橋区栄町 33-1

担当分野	診療科名
選択診療科	神経内科、内分泌代謝内科、腎臓内科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科

10 地方独立行政法人 山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 〒400-8506 山梨県甲府市富士見 1-1-1

担当分野	診療科名
選択診療科	内科（糖尿病内分泌）、内科（腎臓・透析）、内科（血液）、神経内科、形成外科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、救急科（救命救急センター）

11 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1

担当分野	診療科名
選択診療科	腎臓内科、血液内科、内分泌代謝科、神経内科、心臓血管外科、乳腺科、眼科、泌尿器科、脳神経外科、形成外科、救命救急センター、リハビリテーション科

12 日本赤十字社 足利赤十字病院 〒326-0843 栃木県足利市五十部町 284-1

担当分野	診療科名
選択診療科	心臓血管外科、形成外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、救急科、リハビリテーション科

13 日本赤十字社 葛飾赤十字産院 〒124-0012 東京都葛飾区立石 5-11-12

担当分野	診療科名
病院で定めた必修科	NICU
選択診療科	NICU、産科

14 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院 〒243-0433 神奈川県海老名市河原口 1320

担当分野	診療科名
選択診療科	心臓血管外科、産科・婦人科、糖尿病センター、血液内科、呼吸器内科、形成外科、泌尿器科、眼科、麻酔科

- 15 一般財団法人温知会 会津中央病院 〒 965-8611 福島県会津若松市鶴賀町 1-1

担当分野	診療科名
選択診療科	循環器科、外科、脳神経外科、心臓血管外科、救命救急センター

- 16 一般財団法人博慈会 博慈会記念総合病院 〒 123-0864 東京都足立区鹿浜 5-11-1

担当分野	診療科名
選択診療科	呼吸器科、循環器科、糖尿病科、神経内科、腎臓内科、外科、乳腺科、脳神経外科、眼科、形成外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科

- 17 医療法人徳洲会 庄内余目病院 〒 999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1

担当分野	診療科名
地域医療	

- 18 医療法人財団 明理会 東戸塚記念病院 〒 244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町 548-7

担当分野	診療科名
選択診療科	泌尿器科、人工透析内科、形成外科、眼科

- 19 社会医療法人財団 大和会 東大和病院 〒 207-0014 東京都東大和市南街 1-13-12

担当分野	診療科名
選択診療科	心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、脳神経内科、形成外科

- 20 社会医療法人財団 大和会 武蔵村山病院 〒 208-0022 東京都武蔵村山市榎 1-1-5

担当分野	診療科名
選択診療科	泌尿器科、眼科、リハビリテーション科

- 21 医療法人社団 筑波記念会 筑波記念病院 〒 300-2622 茨城県つくば市要 1187-299

担当分野	診療科名
選択診療科	血液内科、脳神経外科、心臓血管外科

- 22 医療法人 おもと会 大浜第一病院 〒 900-0005 沖縄県那覇市天久 1000 番地

担当分野	診療科名
選択診療科	腎臓内科、心臓血管外科、救急科

- 23 医療法人社団 康心会 湘南東部総合病院 〒 253-0083 神奈川県茅ヶ崎市西久保 500 番地

担当分野	診療科名
選択診療科	血液内科、神経内科、乳腺センター、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科

- 24 社会医療法人北斗 北斗病院 〒 080-0833 北海道帯広市稲田町基線7番地5

担当分野	診療科名
選択診療科	脳神経外科、神経内科、心臓血管外科、循環器内科、乳腺外科、形成外科

- 25 社会医療法人 さいたま市民医療センター 〒 331-0054 埼玉県さいたま市西区島根 299-1

担当分野	診療科名
選択診療科	内科・救急総合診療科、循環器科、呼吸器科、リハビリテーション科

- 26 株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 〒 312-0057 茨城県ひたちなか市石川町 20-1

担当分野	診療科名
選択診療科	救急・総合診療科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、麻酔科、リウマチ科、泌尿器科、放射線治療科

5 臨床研修協力施設

1 地域医療

1	日本医科大学成田国際空港クリニック	〒282-0004	千葉県成田市古込字古込 1-1 成田国際空港 第2旅客ターミナルビル地下1階
2	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	〒270-1177	千葉県我孫子市柴崎 1300
3	医療法人社団専心会 いがらしクリニック	〒116-0011	東京都荒川区西尾久 1-32-16
4	医療法人社団桃医会 小野内科診療所	〒136-0072	東京都江東区大島 1-33-15 小野ビル 1、2階
5	加藤メディカルクリニック	〒111-0032	東京都台東区浅草 7-3-8
6	社会福祉法人 恩賜財団 済生会 神栖済生会病院	〒314-0112	茨城県神栖市知手中央 7-2-45
7	医療法人社団江陽会 江陽台病院	〒270-0107	千葉県流山市西深井 393
8	医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック	〒154-0014	東京都世田谷区新町 3-21-1 さくらウェルガーデン 2階
9	医療法人 SHIODA 塩田病院	〒299-5235	千葉県勝浦市出水 1221
10	社会福祉法人 勝楽堂病院	〒120-0032	東京都足立区千住柳町 5-1
11	医療法人社団慈徳会 隅田川診療所	〒131-0033	東京都墨田区向島 1-24-6
12	東京保健生活協同組合 セツルメント菊坂診療所	〒112-0002	東京都文京区小石川 1-24-3
13	台東区立台東病院	〒111-0031	東京都台東区千束 3-20-5
14	漢方・免疫 たかはし内科クリニック	〒113-0033	東京都文京区本郷 4-1-1
15	谷口医院	〒113-0021	東京都文京区本駒込 2-8-11
16	医療法人花仁会 秩父病院	〒369-1874	埼玉県秩父市和泉町 20
17	町立八丈病院	〒100-1511	東京都八丈島八丈町三根 26-11
18	医療法人社団筑波記念会 筑波総合クリニック	〒300-2622	茨城県つくば市要 65
19	医療法人社団慶宏会 南須原医院	〒369-1304	埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上 174-3
20	西すがも佐藤越内科クリニック	〒114-0023	東京都北区滝野川 6-8-1 ラ・メゾン西巣鴨 2階
21	医療法人社団藤寿会 ふじクリニック	〒116-0011	東京都荒川区西尾久 3-16-8-1F
22	やよい在宅クリニック	〒113-0032	東京都文京区弥生 1-5-11 弥生クリニックビル

2 選択診療科

1	医療法人静和会 浅井病院	〒283-8650	千葉県東金市家徳 38-1
2	医療法人明柳会 恩田第二病院	〒270-2251	千葉県松戸市金ヶ作 302
3	北村山公立病院	〒999-3792	山形県東根市温泉町 2-15-1
4	医療法人社団良江会 久留米ヶ丘病院	〒203-0051	東京都東久留米市小山 5-7-3
5	医療法人社団大坪会 東和病院	〒120-0003	東京都足立区東和 4-7-10
6	社会福祉法人白十字会 白十字総合病院	〒314-0134	茨城県神栖市賀 2148

※研修可能な診療科

浅井病院（内科、精神科）、恩田第二病院（精神科）、北村山公立病院（内科、脳神経内科、乳腺外科、脳神経外科）、久留米ヶ丘病院（精神科）、東和病院（内科、外科）、白十字総合病院（内科）

3 保健・医療行政

1	国立保健医療科学院	〒351-0197	埼玉県和光市南 2-3-6
2	北区保健所	〒114-0001	東京都北区東十条 2-7-3
3	台東保健所	〒110-0015	東京都台東区東上野 4-22-8
4	練馬区保健所	〒176-8501	東京都練馬区豊玉北 6-12-1
5	文京区 文京保健所	〒112-8555	東京都文京区春日 1-16-21

6 2020年度臨床研修プログラムABC

臨床研修プログラムA 募集定員48名

分野	1年目												2年目											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
研修場所	内科 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※日本医科大学武蔵小杉病院						救急 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院)			外科	精神	小児 ※協力型相当大学病院、 臨床研修病院でも研修可能	産婦 日本医科大学付属病院	地域 研修協力施設	※外科 日本医科大学付属病院	選択診療科 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※協力型相当大学病院、協力型臨床研修病院、 研修協力施設でも研修可能								

- 1) 研修1年目は救急・総合診療センター（総合診療科、救急診療科）を中心に研修する。
- 2) 内科は24週以上、救急は12週以上、小児科・産婦人科・精神科・外科はそれぞれ4週以上の研修を行う。
- 3) 日本医科大学付属病院で内科及び救急部門の研修を行う診療科
内科：総合診療科、消化器・肝臓内科、循環器内科、糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科、心臓血管集中治療科
救急：救命救急科、救急診療科
- 4) 日本医科大学武蔵小杉病院で内科研修が可能な診療科は「総合診療科」となる。
- 5) 一般外来研修は、内科（総合診療科）及び地域医療研修で行う。
- 6) 日本医科大学付属病院で小児科、産婦人科、精神科及び1年目の外科研修を行う診療科
(小児科) 小児科 (産婦人科) 女性診療科・産科 (精神科) 精神神経科
(外科) 消化器外科、乳腺科、内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科
- 7) 2年目の※外科は病院で定めた必修科目であり、下記の診療科で研修を行う。
麻酔科・ペインクリニック、脳神経外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、形成外科・再建外科・美容外科、泌尿器科、整形外科・リウマチ外科、皮膚科、外科系集中治療科
- 8) 地域医療研修は、研修可能な研修協力施設で4週以上（最長12週まで）研修する。
- 9) 日本医科大学付属3病院以外の協力型相当大学病院及び協力型臨床研修病院において、地域医療研修と合算して3ヶ月を超えない範囲で選択診療科研修が可能である。

当該研修プログラムの特色

地域研修病院を拡充し、プログラムの自由度をさらに増しました。

臨床研修の目標

医師としての基本的臨床能力とプライマリ・ケアの対処を身につけ、患者さんとの円滑なコミュニケーションがとれ、全人的医療及びチーム医療が実践できる豊かな人間性を持った医師の育成を目指します。

プログラム責任者：大学院教授 安武正弘
プログラム副責任者：准教授 小野真史 准教授 西山康裕
 准教授 野村 務 講師 小原俊彦

小児科研修プログラムB 募集定員2名

分野	1年目												2年目										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
研修場所	内科 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※日本医科大学武蔵小杉病院						小児 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院)			救急	外科	NICU 武蔵小杉病院 日本医科大学	産婦 ※協力型臨床研修病院でも研修可能	小児外科 日本医科大学 武蔵小杉病院	小児 日本医科大学付属病院	精神	地域 研修協力施設	選択診療科 日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※協力型相当大学病院、協力型臨床研修病院、研修協力施設でも研修可能					

- 1) 研修1年目は救急・総合診療センター（総合診療科、救急診療科）を中心に研修する。
- 2) 内科は24週以上、救急・小児科は12週以上、産婦人科は8週以上、精神科・外科は4週以上の研修を行う。
- 3) 日本医科大学付属病院で内科及び救急部門の研修を行う診療科
内科：総合診療科、消化器・肝臓内科、循環器内科、糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科、心臓血管集中治療科
救急：救命救急科、救急診療科
- 4) 日本医科大学武蔵小杉病院で内科研修が可能な診療科は「総合診療科」となる。
- 5) 一般外来研修は、内科（総合診療科）及び地域医療研修で行う。
- 6) 日本医科大学付属病院で小児科、産婦人科、精神科及び外科研修を行う診療科
（小児科）小児科（産婦人科）女性診療科・産科（精神科）精神神経科（外科）消化器外科、乳腺科、内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科
- 7) 地域医療研修は、研修可能な研修協力施設で4週以上（最長12週まで）研修する。
- 8) 日本医科大学付属3病院以外の協力型相当大学病院及び協力型臨床研修病院において、地域医療研修と合算して3ヶ月を超えない範囲で選択診療科研修が可能である。

当該研修プログラムの特色

将来小児科専門医を目指す特別なプログラムとなっており、NICU・小児外科研修も充実した内容になっています。

臨床研修の目標

医師としての基本的臨床能力とプライマリ・ケアの対処を身につけ、患者さんとの円滑なコミュニケーションがとれ、全人的医療及びチーム医療が実践できる豊かな人間性を持った医師の育成を目指します。

プログラム責任者：准教授 植田高弘

産婦人科研修プログラムC 募集定員2名

月	1年目												2年目												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
分野	内科						救急			産婦			外科			小児	NICU	精神	地域	選択診療科					
研修場所	日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※日本医科大学武蔵小杉病院						日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院)									※協力型臨床研修病院 でも研修可能	日本医科大学付属病院	日本医科大学付属病院	研修協力施設	日本医科大学付属病院 (基幹型相当大学病院) ※協力型相当大学病院、協力型臨床研修病院、研修協力施設でも研修可能					

- 1) 研修1年目は救急・総合診療センター（総合診療科、救急診療科）を中心に研修する。
- 2) 内科は24週以上、救急・産婦人科は12週以上、外科は8週以上、小児科・精神科は4週以上の研修を行う。
- 3) 日本医科大学付属病院で内科及び救急部門の研修を行う診療科
内科：総合診療科、消化器・肝臓内科、循環器内科、糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科、心臓血管集中治療科
救急：救命救急科、救急診療科
- 4) 日本医科大学武蔵小杉病院で内科研修が可能な診療科は「総合診療科」となる。
- 5) 一般外来研修は、内科（総合診療科）及び地域医療研修で行う。
- 6) 日本医科大学付属病院で産婦人科、小児科、精神科及び外科研修を行う診療科
（産婦人科）女性診療科・産科（小児科）小児科（精神科）精神神経科（外科）消化器外科、乳腺科、内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科
- 7) 地域医療研修は、研修可能な研修協力施設で4週以上（最長12週まで）研修する。
- 8) 日本医科大学付属3病院以外の協力型相当大学病院及び協力型臨床研修病院において、地域医療研修と合算して3ヶ月を超えない範囲で選択診療科研修が可能である。
- 9) NICUは、日本医科大学武蔵小杉病院及び葛飾赤十字産院で研修可能である。

当該研修プログラムの特色

プライマリ・ケアのみならず、産婦人科、周産期医療を他プログラムより充実した研修が可能な特別プログラムを設けました。

臨床研修の目標

女性は生涯にわたり、それぞれの年代やライフステージに応じた医療介入を要します。本プログラムでは、医師としての基本的臨床能力とプライマリ・ケアの対処を身につけることはもとより、女性に特化した医療をより進んだ形で研修することにより、患者さんとの円滑なコミュニケーションがとれ、全人的医療及びチーム医療が実践できる豊かな人間性を持った医師の育成を目指します。

プログラム責任者：病院講師 川瀬里衣子

経験すべき症候（29 症候）		分野名					
NO	症候名	内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科
1	ショック	○	○	○		○	
2	体重減少・るい瘦	○		○	○	○	○
3	発疹	○	○		○		
4	黄疸	○	○	○	○		
5	発熱	○	○	○	○	○	
6	もの忘れ	○					○
7	頭痛	○	○	○	○		
8	めまい	○	○				
9	意識障害・失神	○	○	○	○		○
10	けいれん発作	○	○	○	○	○	○
11	視力障害	○	○	○	○		○
12	胸痛	○	○	○	○		○
13	心停止	○	○	○			
14	呼吸困難	○	○	○	○		○
15	吐血・喀血	○	○	○	○		
16	下血・血便	○	○	○	○		○
17	嘔気・嘔吐	○	○	○	○	○	○
18	腹痛	○	○	○	○	○	○
19	便通異常（下痢・便秘）	○	○	○	○		○
20	熱傷・外傷		○	○			
21	腰・背部痛	○	○	○	○	○	○
22	関節痛	○	○	○	○		
23	運動麻痺・筋力低下	○	○	○	○		○
24	排尿障害（尿失禁・排尿困難）	○	○	○	○	○	○
25	興奮・せん妄	○	○	○	○		○
26	抑うつ	○	○	○	○	○	○
27	成長・発達障害				○		○
28	妊娠・出産				○	○	
29	終末期の症候	○	○	○	○	○	○

経験すべき疾病・病態（26 疾病・病態）		分野名					
NO	疾病・病態名	内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科
1	脳血管障害	○	○	○	○		○
2	認知症	○	○	○		○	○
3	急性冠症候群	○	○		○		
4	心不全	○	○	○	○		
5	大動脈瘤	○	○	○			
6	高血圧	○	○	○	○	○	○
7	肺癌	○		○			
8	肺炎	○	○	○	○	○	○
9	急性上気道炎	○	○		○		
10	気管支喘息	○	○	○	○		
11	慢性閉塞性肺疾患（COPD）	○	○	○	○	○	○
12	急性胃腸炎	○	○	○	○		
13	胃癌	○	○	○			
14	消化性潰瘍	○	○	○			
15	肝炎・肝硬変	○	○	○	○		
16	胆石症	○	○	○	○		
17	大腸癌	○	○	○	○		
18	腎盂腎炎	○	○	○	○		
19	尿路結石	○	○	○			
20	腎不全	○	○	○	○		
21	高エネルギー外傷・骨折		○	○			
22	糖尿病	○	○	○	○	○	
23	脂質異常症	○	○	○	○		
24	うつ病	○	○	○	○	○	○
25	統合失調症	○	○	○	○	○	○
26	依存症（ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博）	○	○	○	○	○	○

経験すべき症候及び経験すべき疾病・病態の研修を行ったことの確認は、日常診療において作成する病歴要約により確認する。

7 研修管理委員会、プログラム責任者、臨床研修指導医

1 研修管理委員会

2019年4月1日

	研修管理委員会		氏名	部署(所属)
1	施設管理者	院長	汲田 伸一郎	放射線科 大学院教授
2	委員長	副院長	安武 正弘	総合診療科 大学院教授
3	委員	2019年度プログラム A 責任者	野村 務	消化器外科 准教授
4	委員	2018・2019年度プログラム B 責任者	植田 高弘	小児科 准教授
5	委員	2018・2019年度プログラム C 責任者	川瀬 里衣子	女性診療科・産科 病院講師
-	委員	2019年度プログラム A 副責任者	安武 正弘	総合診療科 大学院教授
6	委員	2019年度プログラム A 副責任者	小野 眞史	眼科 准教授
-	委員	2018年度プログラム A 責任者	安武 正弘	総合診療科 大学院教授
-	委員	2018年度プログラム A 副責任者	小野 眞史	眼科 准教授
-	委員	2018年度プログラム A 副責任者	野村 務	消化器外科 准教授
7	委員		小原 俊彦	総合診療科 講師
8	委員		岩崎 雄樹	循環器内科 講師
9	委員		西山 康裕	脳神経内科 准教授
10	委員		荒谷 紗絵	腎臓内科 助教・医員
11	委員		白井 悠一郎	リウマチ・膠原病内科 講師(教育担当)
12	委員		岡本 宗雄	血液内科 病院講師(教育担当)
13	委員		福田 いずみ	糖尿病・内分泌代謝内科 准教授
14	委員		河越 哲郎	消化器・肝臓内科 講師
15	委員		林 宏紀	呼吸器内科 講師
16	委員		山本 憲	精神神経科 助教・医員
17	委員		藤本 和久	皮膚科 准教授
18	委員		森田 智教	麻酔科・ペインクリニック 助教・医員
19	委員		栗林 茂彦	放射線科 病院講師
-	委員		野村 務	消化器外科 准教授
20	委員		栗田 智子	乳腺科 講師(教育担当)
21	委員		杉谷 巖	内分泌外科 大学院教授
22	委員		石井 庸介	心臓血管外科 准教授
23	委員		竹ヶ原 京志郎	呼吸器外科 助教・医員
24	委員		森本 大二郎	脳神経外科 病院講師
-	委員		小野 眞史	眼科 准教授
25	委員		後藤 穰	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授
26	委員		倉品 隆平	女性診療科・産科 病院講師
27	委員		天河 亮	泌尿器科 助教・医員
28	委員		大島 康史	整形外科・リウマチ外科 講師
29	委員		小野 眞平	形成外科・再建外科・美容外科 准教授
30	委員		宮内 雅人	救命救急科 講師
-	委員		宮内 雅人	救急診療科 講師
31	委員		廣田 薫	東洋医学科 助教・医員
32	委員		真々田 裕宏	がん診療科 病院教授
33	委員		松田 淳也	心臓血管集中治療科 助教・医員
34	委員		坂谷 貴司	病理診断科 臨床教授
35	委員		源田 雄紀	外科系集中治療科 病院講師
36	委員		根井 貴仁	医療安全管理部感染制御室室長 病院講師
37	委員		鈴木 智恵子	看護部 看護部長
38	委員		山本 臣生	事務部 部長
39	委員		伊勢 雄也	薬剤部 薬剤部長
40	委員		林 太祐	薬剤部 係長
41	委員		土橋 俊男	放射線技師室 技師長
42	委員		井上 淳	臨床検査部 技師長
43	委員		背戸 陽子	医療安全室 看護師長
44	委員		横山 智恵美	診療録管理室 エキスパート・スタッフ
45	委員		重盛 治彦	研修医
46	委員		矢田 季子	研修医

*協力型臨床研修病院及び研修協力施設の施設長または研修実施責任者は研修管理委員会メンバーとなる。

② 2020 年度プログラム責任者

担当	氏名	部署(所属)
臨床研修プログラムA責任者	安武 正弘	総合診療科 大学院教授
臨床研修プログラムA副責任者	小野 眞史	眼科 准教授
臨床研修プログラムA副責任者	野村 務	消化器外科 准教授
臨床研修プログラムA副責任者	西山 康裕	脳神経内科 准教授
臨床研修プログラムA副責任者	小原 俊彦	総合診療科 講師
小児科研修プログラムB責任者	植田 高弘	小児科 准教授
産婦人科研修プログラムC責任者	川瀬 里衣子	女性診療科・産科 病院講師

③ 臨床研修指導医(責任者)(2019年4月1日現在) ※指導医総数 207名

所属	職種名	氏名
総合診療科	講師	小原 俊彦
循環器内科	講師	高木 元
	講師	岩崎 雄樹
脳神経内科	准教授	永山 寛
腎臓内科	准教授	酒井 行直
糖尿病・内分泌代謝内科	病院講師	稲垣 恭子
呼吸器内科	准教授	齋藤 好信
	講師	峯岸 裕司
心臓血管集中治療科	講師	山本 剛
消化器外科	准教授	松谷 毅
	准教授	中村 慶春
呼吸器外科	助教・医員	井上 達哉
心臓血管外科	助教・医員	川瀬 康裕
救命救急科	教授	布施 明
	講師	宮内 雅人
	講師	増野 智彦
	講師	新井 正徳
麻酔科・ペインクリニック	講師	岸川 洋昭

所属	職種名	氏名
小児科	准教授	深澤 隆治
	准教授	植田 高弘
	講師	五十嵐 徹
女性診療科・産科	准教授	黒瀬 圭輔
	講師	市川 雅男
	病院講師	倉品 隆平
精神神経科	講師	肥田 道彦
	病院講師	朝山 健太郎
放射線科	准教授	村上 隆介
	講師	町田 幹
眼科	講師	國重 智之
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	准教授	横島 一彦
皮膚科	准教授	藤本 和久
脳神経外科	寄附講座教授	山口 文雄
	准教授	田原 重志
形成外科・再建外科・美容外科	大学院教授	小川 令
救急診療科	講師	宮内 雅人
病理部	病院教授	石井 英昭

8 選択診療科(2年目)の選択について

- | | | | |
|---------------|-----------------|-------------------|--------------------|
| 1 総合診療科 | 12 皮膚科 | 23 女性診療科・産科 | 34 がん診療科 |
| 2 消化器・肝臓内科 | 13 麻酔科・ペインクリニック | 24 泌尿器科 | 35 心臓血管集中治療科(CCU) |
| 3 循環器内科 | 14 放射線科 | 25 整形外科・リウマチ外科 | 36 脳卒中集中治療科(SCU) |
| 4 糖尿病・内分泌代謝内科 | 15 消化器外科 | 26 形成外科・再建外科・美容外科 | 37 病理診断科 |
| 5 腎臓内科 | 16 乳腺科 | 27 救命救急科 | 38 外科系集中治療科(S-ICU) |
| 6 呼吸器内科 | 17 内分泌外科 | 28 化学療法科 | 39 リハビリテーション科 |
| 7 血液内科 | 18 心臓血管外科 | 29 緩和ケア科 | 40 医療安全管理部感染制御室 |
| 8 脳神経内科 | 19 呼吸器外科 | 30 放射線治療科 | |
| 9 リウマチ・膠原病内科 | 20 脳神経外科 | 31 救急診療科 | |
| 10 精神神経科 | 21 眼科 | 32 東洋医学科 | |
| 11 小児科 | 22 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | 33 遺伝診療科 | |

* 選択診療科での研修期間は、研修医の希望により選択可能だが、診療科の研修定員を超過する場合等は、定員・研修期間について相談します。

* 日本医科大学付属 3 病院以外の協力型相当大学病院及び協力型臨床研修病院において、地域医療研修と合算して 3 ヶ月を超えない範囲で選択研修することができます。

9 臨床研修の評価と修了認定

研修医が到達目標を達成しているかどうかは、各分野・診療科のローテーション終了時に、医師及び医師以外の医療職が研修医評価票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを用いて評価し、評価票は研修管理委員会で保管する。

なお、研修の進捗状況の記録については、インターネットを用いた評価システム等を活用する。

上記評価の結果を踏まえて、少なくとも年 2 回、プログラム責任者・研修管理委員会委員が、研修医に対して形成的評価（フィードバック）を行う。

2 年間の研修終了時に、研修管理委員会において、研修医評価票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを勘案して作成される「臨床研修の目標の達成度判定票」を用いて到達目標の達成状況について評価し、臨床研修修了として認定された研修医に対して院長名で臨床研修修了証を授与する。

臨床研修医評価票

Ⅰ. 「A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」に関する評価

- A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与
- A-2. 利他的な態度
- A-3. 人間性の尊重
- A-4. 自らを高める姿勢

Ⅱ. 「B. 資質・能力」に関する評価

- B-1. 医学・医療における倫理性
- B-2. 医学知識と問題対応能力
- B-3. 診療技能と患者ケア
- B-4. コミュニケーション能力
- B-5. チーム医療の実践
- B-6. 医療の質と安全管理
- B-7. 社会における医療の実践
- B-8. 科学的探究
- B-9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

Ⅲ. 「C. 基本的診療業務」に関する評価

- C-1. 一般外来診療
- C-2. 病棟診療
- C-3. 初期救急対応
- C-4. 地域医療

10 募集情報

応募資格	<p>(1) 日本の医師国家試験受験予定者及び合格後、医師免許証を取得する見込みの者。</p> <p>(2) 本学が実施する採用試験を受験し、厚生労働省マッチングシステムに参加、順位登録する者。</p>
募集定員	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本医科大学付属病院 プログラムA (一般コース) 48名 ● 日本医科大学付属病院 プログラムB (小児科コース) 2名 ● 日本医科大学付属病院 プログラムC (産婦人科コース) 2名 <p>※臨床研修制度の変更により変動する場合があります。</p>
応募期間	<p>第1回：2019年6月1日(土)～2019年7月19日(金) 必着</p> <p>第2回：2019年6月1日(土)～2019年8月9日(金) 必着</p>
選考日	<p>第1回：2019年7月28日(日)</p> <p>第2回：2019年8月18日(日)</p> <p>*いずれか都合の良い日を選択できます。</p>
選考方法	書類選考の上、筆記試験及び面接試験の成績を総合的に判断する。
研修期間	2020年4月1日～2022年3月31日(2年間)
応募書類	<ol style="list-style-type: none"> ① 2020年度研修医採用願 ② 履歴書(写真貼付 縦4cm×横3cm) ③ 志望動機と自己アピール(自筆) ④ 卒業(見込み)証明書 ⑤ 成績証明書(1年次から5年次) ⑥ 健康診断書
指導体制	<p>指導医は常勤の医師であり、研修医に対する指導を行うために必要な経験及び能力を有している。</p> <p>原則として、すべての診療科に配置されており、個々の指導医が勤務体制上、指導時間を十分に確保している。</p>

11 処遇等

処 遇	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床研修医は常勤とし、研修医等就業規則に基づき勤務する。 2. 研修手当金：研修医 1 年目 279,700 円 (税込) ※宿日直手当込み 研修医 2 年目 284,700 円 (税込) ※宿日直手当込み ※宿日直手当：平日 5 回 / 月 (内、土曜日 1 回含む) の場合 別途、通勤手当有り (上限 100,000 円) なお、各種税金、保険料等が引かれます。 3. 諸手当 <ol style="list-style-type: none"> ① 宿日直手当 : 有 ② 通勤手当 : 有 4. 始業及び終業時刻 始業時刻：8 時 30 分、終業時刻：17 時 30 分 (休憩時間：原則として 12 時～13 時) 5. 休暇 <ol style="list-style-type: none"> 有給休暇 (1 年次) : 10 日 有給休暇 (2 年次) : 11 日 夏季休暇 : 有 年末年始 : 有 6. 時間外研修、休日研修、日直、当直の有無 <ol style="list-style-type: none"> ① 時間外研修 : 有 ② 休日研修 : 無 ③ 日直・当直 : 有 7. 宿 舎 : 有 8. 研修医室 : 有 9. 日本私立学校振興・共済事業団 (健康保険、年金等、社会保険制度) に加入する。 10. 労働者災害補償保険に加入する。 11. 雇用保険 : 有 12. 健康診断 : 年 1 回以上定期的に実施する。 13. 医師賠償責任保険 : 病院単位で加入している。また、研修医個人でも加入する。 14. 学会、研究会への参加 : 可 参加費用の支給 : 無
医療安全のための体制	医療安全管理部を設け、専任の安全管理者を配置している。
その他	※ アルバイト (診療) は禁止する。

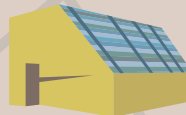
日本医科大学付属病院

周辺 マップ

日本医科大学付属病院は
東京・山手線内の東側にあり、
近年は「セントラルイースト東京」
とも呼ばれていて
ここは古い下町情緒と
新しいカルチャーが交差しています。
特に、当病院周辺には
谷中・根津・千駄木という町があり、
東京の懐かしい下町を
体験できるゾーンとして、
まとめて「谷根千」と親しまれています。



谷中銀座には夕焼けの絶景ポイント「夕焼けだんだん」がある
ここは、猫が多いことでも有名



文豪・森鷗外の旧居「観潮楼」の跡地。個性的な建築も話題

本郷図書館
文京区立
森鷗外記念館

谷中銀座



千駄木駅

日本医科大学
付属病院

谷中霊園



日本医科大学同窓会館内。記念碑・関連資料がある

夏目漱石
旧居

根津神社

東京芸術大学
大学美術館

根津駅
上野
動物園

春にはつつじまつりで賑わう



蓮の名所

水戸黄門として知られる徳川光圀が整備・命名

スパやショッピングが楽しめる

東京大学附属病院

湯島天満宮



後楽園駅

LaQua

本郷三丁目駅

東京ドームシティ

最新アートスポット

遊園地もある

日本サッカーミュージアム

順天堂大学順天堂医院

東京医科歯科大学
付属病院

神田明神

本・楽器とスポーツ用品の街

神保町

九段下駅

神保駅

新御茶ノ水駅

「谷根千」 を取り囲む



路面電車の始発駅
早稲田までを結ぶ



三ノ輪橋駅

三ノ輪駅

都会に残る
下町の
にぎわい

このゾーンは谷中・根津・千駄木という町があり、「谷根千」と呼ばれる下町風情残るエリアです。

5千円札でおなじみの明治の作家の記念館

一葉記念館

「恐れ入りやの鬼子母神」で知られる

入谷駅

真源寺

博物館・美術館の多い文京ゾーン。動物園・桜の名所でもある

浅草は江戸時代からの繁華街。雷門や仲見世など見所も多い。サンバカーニバルも人気

花屋敷

浅草駅



浅草寺

浅草駅



2012年にオープンした新名所。根元の東京ソラマチにはショッピングや水族館も楽しめる

とうきょうスカイツリー駅

東京スカイツリー

本所吾妻橋

東京三大花火大会である隅田川花火大会は100万人規模



大相撲でおなじみ

両国国技館

江戸東京博物館

新日本フィルハーモニー交響楽団の拠点

すみだトリフォニーホール

錦糸町駅

赤土小学校前駅

町屋駅

荒川七丁目駅

荒川二丁目駅

荒川区役所前

荒川一中前駅

南千住駅

隅田川

鶯谷駅

寛永寺

東京国立博物館

東京都立美術館

国立科学博物館

国立西洋美術館

上野の森美術館

京成上野駅

不忍池

アメ横

「アメ横」で親しまれている商店街

稲荷町駅

田原町駅

アメヤ横丁

仲御徒町

新御徒町

アーツ千代田3331

2k540

御徒町～秋葉原を結ぶ高架下に広がる個性的なデザインショップ群

蔵前駅

電気街

秋葉原駅

浅草橋駅

両国駅

神田川



臨床研修センター

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

TEL 03-5802-8640 (直通)

FAX 03-5802-8960

E-mail f-kenshu@nms.ac.jp

《利用交通機関》

- ◇ 東京メトロ千代田線千駄木駅または根津駅下車徒歩 7 分
- ◇ 東京メトロ南北線東大前駅または本駒込駅下車徒歩 8 分
- ◇ 都営地下鉄三田線白山駅下車徒歩 10 分